

2-3 | 分野別事業集

SDGs と分野別事業集の対応表

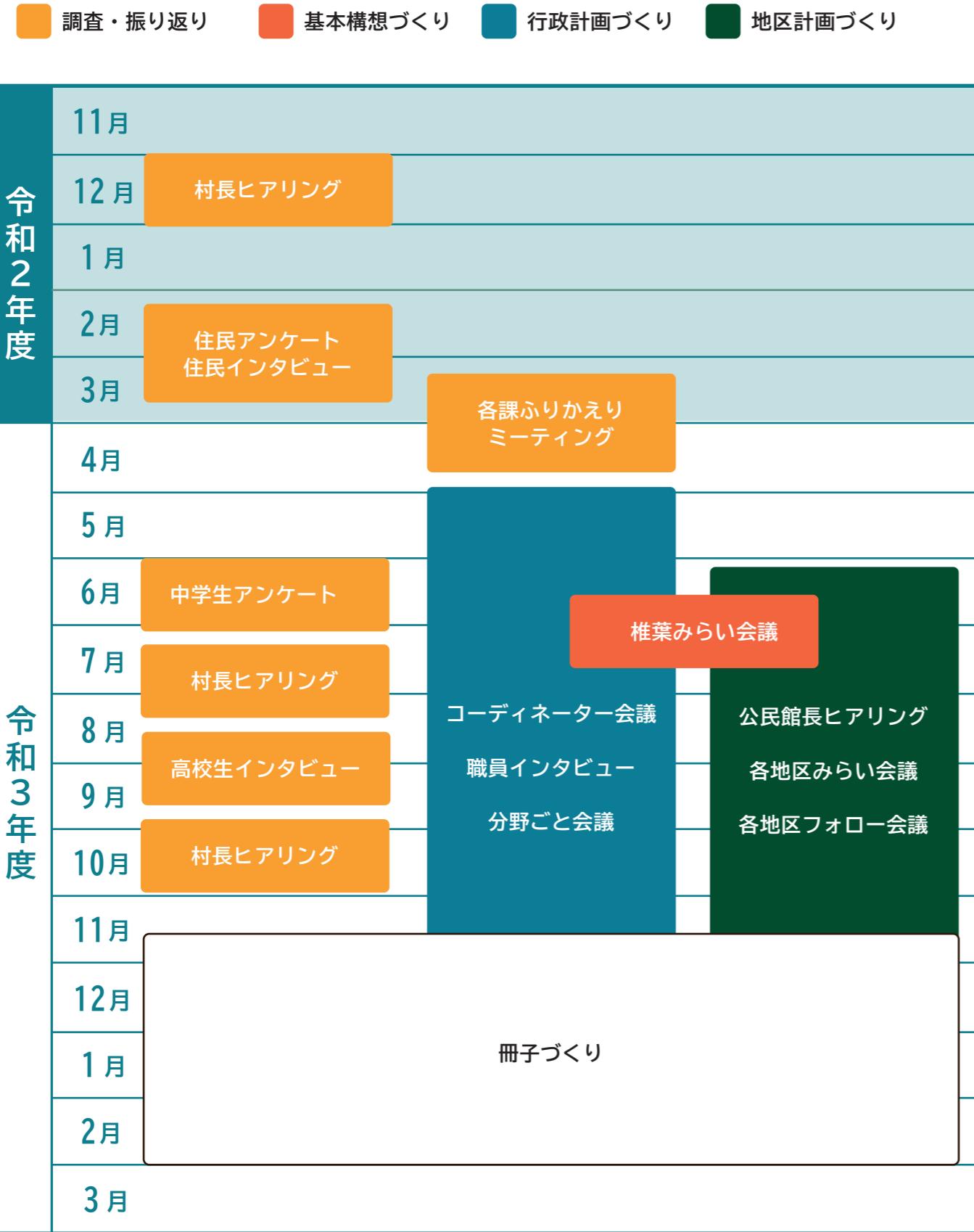
	SDGs 対応状況																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1 循環型社会の推進						●	●				●	●	●	●	●		●
2 防犯・防災体制の充実				●						●						●	
3 林業・木材産業の振興							●	●			●	●	●	●	●		
4 水産業の振興	●						●				●			●			
5 農業の振興	●						●	●			●			●	●	●	
6 畜産業の振興	●						●	●			●						
7 商工業の振興							●	●			●						
8 観光業の振興							●	●			●						
9 人権・平和の尊重					●					●	●					●	
10 社会保障と地域福祉の充実	●	●	●							●	●						●
11 障がい者（児）福祉の充実			●							●	●						
12 高齢者福祉の充実	●	●								●	●						
13 健康づくりの推進			●								●						
14 地域医療の充実			●								●						
15 子どもを生み育てる環境の充実	●		●	●	●	●				●	●						●
16 教育環境の充実	●	●			●						●	●					
17 社会教育の充実			●				●	●	●	●	●					●	
18 移住・定住の促進						●		●	●	●	●					●	
19 住環境の充実							●				●	●		●			
20 道路・地域交通網の整備								●			●	●					
21 協働の促進					●			●	●	●	●				●	●	
22 財政基盤の安定化									●			●					
23 効率的な行政組織の運営										●	●					●	
24 DX 推進									●		●						●

4 | 策定プロセス

4-1 策定プロセス全体像

策定プロセス全体像

本計画は、令和2年度11月から令和3年度3月までの約1年半をかけて策定しました。



4-2 調査・振り返り

村長ヒアリング

■第1回 2020年12月11日

椎葉晃充前村長（2020年12月当時は現職）にこれまでの村政、これからの展望などヒアリングを行いました。



■第2回 2021年7月12日

黒木保隆村長が7月に就任したことを受け、今後の方針についてヒアリングを行いました。

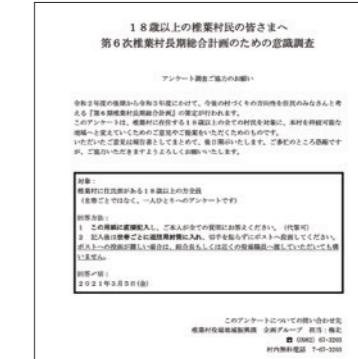
■第3回 2021年9月29日

総合計画で取り組むべき重点課題について、黒木保隆村長にヒアリングを行いました。

住民アンケート

■18歳以上の全村民向け 2021年2月5日～3月5日

椎葉村での暮らしについてアンケートを実施しました。
対象者数は 2323 名、回答数は 1215、回答率は 52.3%でした。



■中学生向け 2021年6月～7月

リターンの意向などについて椎葉中学校の全校生徒向けにアンケートを実施しました。対象者数 51、回答数 50、回答率は 98.0%でした。

住民インタビュー

■村民向け 2021年2月～3月

椎葉村に住んでいる若年層、子育て世代、移住者、障害者など多様な方々 36 名を対象にインタビューを行いました。



■高校生向け 2021年8月

夏休みに帰省している高校生 12 名を対象にインタビューを行いました。

各課ふりかえりミーティング

■2021年3月～4月

椎葉村役場内の各課を対象に、現状の事業についてふりかえりミーティングを計8回行いました。



素案出し：椎葉みらい会議

■2021年7月8日、10日、22日

村民を対象にした村のビジョンづくりワークショップを計3回行いました。参加者数は合計54名で、全部で126の未来像が生まれました。



素案の整理：コーディネーター会議

■2021年7月29日

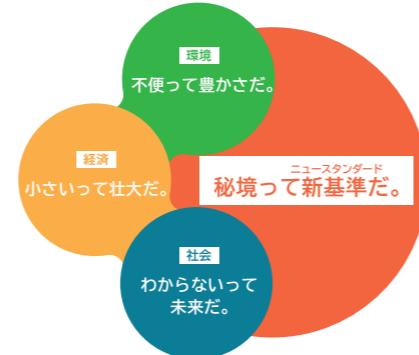
行政職員の課を横断したチームであるコーディネーター会議にて、村民が考えた126の未来像を整理し、「環境」「社会」「経済」「その他」それぞれについて5つ程度に絞り込みました。



専門家による言葉の磨き上げ

■村民向け 2021年2月～3月

村内在住のコピーライターに依頼し、コーディネーター会議で絞り込んだ未来像を「3つの未来像」+「1つの基本理念」として統一感のある表現に変更し、7つの案を作成しました。



最終案の決定：椎葉村役場内の投票

7つの案について椎葉村役場内で投票を行い、1つに絞り込みました。

■最終案

基本理念：かえりたい「郷」でいきしていく。
環境：かえりたい「山」がここにある。
社会：かえりたい「人」とここにいる。
経済：かえりたい「夢」をここにみる。



コーディネーター会議

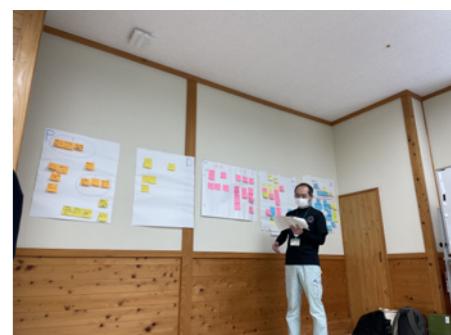
■第1回 2021年5月11日

コーディネーター会議内でのチーム編成やコミュニケーションツール「slack」の導入、住民アンケートの結果についての検討を行いました。



■第2回 2021年5月28日

「きちんと使われる総合計画にするには？」というテーマでPDCAを使った運用体制について話し合いました。



■第3回 2021年7月1日

椎葉みらい会議の実施に向けて、「未来像を選ぶ基準は？」というテーマで話し合い、審査基準を作成しました。



■第4回 2021年7月29日

椎葉みらい会議で生まれた126の未来像を整理し、絞り込みを行いました。

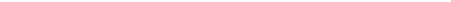
■第5回 2021年8月19日

問題を分析し、解決方法を生み出す手法であるロジックツリーについて、外部講師による研修を行いました。



■第6回 2021年9月2日 / 第7回 2021年9月16日

ロジックツリーを使用して、行政計画の分野および事業を整理しました。



■第8回 2021年11月24日

今後の5年間で重点的に取り組むべき重点テーマについて話し合い、重点目標として整理しました。

職員インタビュー

■2021年5月

椎葉村役場のグループ長5名に対してインタビューを行い、総合計画の実施体制について現状の整理と課題の抽出を行いました。また、どのような特徴を持たせると実行に移される行政計画になるかを整理しました。

分野ごと会議

■2021年9月～12月

行政計画の24の分野について、関係する課・グループを対象に、会議を実施しました。細かな事業の整理や、数値目標の設定分等を行いました。また、分野自体の統廃合も行いました。



その他

■中学生と役場職員の意見交換会 2021年7月9日

椎葉中学校の3年生が椎葉村の課題と解決策について発表を行い、その内容に対して意見交換会を行いました。



公民館長ヒアリング

■2021年5月

椎葉村内の全10地区において、地区みらい会議に先駆けて区長・公民館長へのヒアリングを実施しました。前回の地区計画のふりかえりや、公民館の現在の取り組みなどについて話を伺いました。



各地区みらい会議

■2021年6月～11月

全10地区で各2回ずつ、計20回の会議を実施しました。第1回は地域の理想像や課題について、第2回は具体的な取り組みについて話し合いを行いました。最終的に「プロジェクトシート」として取組内容をまとめ、各地区2～4つのプロジェクトができました。



各地区フォロー会議

■2021年8月～2022年1月

各地区みらい会議でできたプロジェクトについて、地区ごとに公民館長や関係者を集めて詳細な打ち合わせを2～3回実施しました。

